



きすみの

教育目標 『ふるさとからつなぐ 夢の種をまき 花開く来住っ子』
校訓【かしこく やさしく たくましく】

【こころの ぬくもり】

人は、言葉や行動、表情で思いを伝え、伝わり、受け取ることができます。優しい言葉をかけられたり、ふとした瞬間に、何気なく助けられたりした時など、ホッと安心し、嬉しい気持ちになります。心のぬくもりは、癒されるだけではありません。人に会える喜びやコミュニケーションの楽しさ、大切さを感じ、人間関係を豊かにしてくれます。なかでも、「笑顔」に勝るものはありません。笑顔は、いつでも、どこであっても、相手を優しく包み込むためのコミュニケーションの1つです。

「いつも家族の健康と笑顔のために、おいしいご飯をありがとう。」

「できることがあれば言ってね。」

感謝や励ましの気持ちを伝えることで、相手に前向きな気持ちを与えることができます。

「ぬくもり」は、絆をより深め、安心感や幸せ度を高め、協力的な関係を構築します。

昨年度から、来住小学校では、人権学習の1つとして、ハピネスアンケートで自分と他者との関りに対する満足度を確認しています。自己の傾向を分析し、自身が変えたいことを決め、ハピネス計画を作成し、学期ごとに振り返り、目標をもって生活しています。また、全校で幸せをつなげる絆づくりとして、友達のよいところ、よくなつたところを伝える取り組みもしています。

そのおかげもあり、友達と自然に対話ができる雰囲気、思いや考えを受け入れてもらえる安心感を味わい、居場所を感じているようです。

【感動をたくさん ありがとう♡】

全く出来なかったことが、出来るようになり、形になっていく音楽。それが、自分の喜び、感動で終わることなく、聴く人の心まで届き、大きな感動を与えた学習発表会。言葉ではない「しらべ」によるコミュニケーションの美しさ、喜び、楽しさ、何とも言えない感情を抱きました。



ハートフルマラソン記録会へ向けて、栄養バランスのとれた食事、睡眠をしっかりとるといった体調管理をしていただき、ありがとうございます。マラソンが苦手な子もいましたが、毎朝の5分間走で走りきるペース配分を身につけ、本番の記録会へのぞみました。ゴールをした時は、達成感が体いっぱいに表れていて、感動をいただきました。



【コミュニケーション能力の高め方を体験】

低・中・高学年それぞれの成長過程にあった演劇を鑑賞した後、遊園地や運動会など、決めたお題を創造し、グループで表現するワークショップに取り組みました。また、見ている人は表現の仕方から、分かったことを伝え、認め、お互に賞賛します。これにより、3つの非認知能力（①集団の中でやり抜く力②自分の心をコントロールする力③他者と関わる力）を学び、「自分は大切な存在」「自分は役に立っている」という実感がもてました。こうした体験を教科指導や学校行事などで生かしていくことが大切であると感じます。これらが、将来、生き抜いていく力を身につけていくことにつながるのではないかでしょうか。



12月の主な行事予定

1日（月）振替休業日	2日（火）～8日（月）個人懇談
2日（火）代表委員会 人権集会	4日（木）音読集会
5日（金）児童朝会 クリスマス集会	9日（火）被ばく体験証言講話（3～6年）
12日（金）クラブ活動 到達度テスト（算・社）	到達度テスト（国・理）
16日（火）青少年センターサー下校支援 不審者訓練	見守り隊下校支援
23日（火）2学期終業式 見守り隊感謝の会 見守り隊下校支援	17日（水）町別児童会 大掃除 19日（金）委員会 <u>1月8日（木）3学期始業式</u>